

札幌国際芸術祭が 目指すもの

2014年7月から9月にかけて、「札幌国際芸術祭」を初開催します。この特集では、芸術祭の企画・監修を行う国際的に著名なアーティスト、坂本龍一氏と上田市長の対談を通して、開催への思いや芸術祭の概要をお伝えします。

このページに関する問い合わせは、
国際芸術祭担当 ☎211-2314



札幌市長
うえだ ふみお
上田 文雄



札幌国際芸術祭 2014
ゲストディレクター
さかもと りゅういち
坂本 龍一

1952年生まれ。1978年にアーティストとしてソロデビュー。同年、「YMO」を結成。散開後は、音楽と芸術を横断する柔軟な視点や、歴史・哲学など幅広い知識を生かし、メディアの枠を超えて活動している。

札幌国際芸術祭2014

開催テーマ 「都市と自然」

従来の展示会の枠を超えた新しい芸術祭です。美術館などで芸術作品を鑑賞するだけでなく、市内各所で多様なアートプロジェクトを実施。子どもから高齢の方まで多くの方々が参加できる芸術祭を目指しています。

会場 道立近代美術館、芸術の森美術館、駅前通地下歩行空間、資料館、モエレ沼公園など市内各所

開催期間

7/19(土)
~9/28(日)